

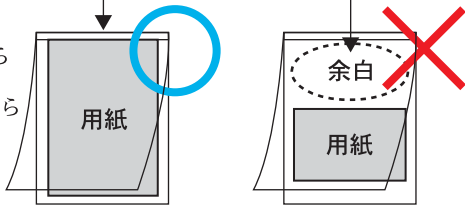
# MS<sub>®</sub>パウチのご使用上の注意

ご使用の前にこの注意書きをよくお読みのうえ正しくお使いください  
(取扱説明書も必ずご一読下さい)

- フィルムの先端に用紙を合わせる
- フィルムは中の用紙にあったものを使う

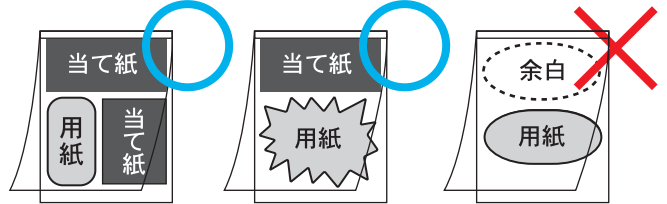
シール部(接合部)に押し当てる 先端側に余白を作らない

用紙がA4なら  
A4フィルム、  
名刺サイズなら  
名刺フィルム



シール部(接合部)に寄せる

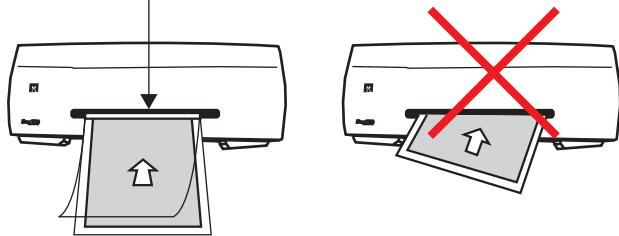
- 用紙サイズに合うフィルムがない、又は円形など変わった形の用紙のときは先端側に余白がないように「当て紙」(不要な用紙)を使って下さい



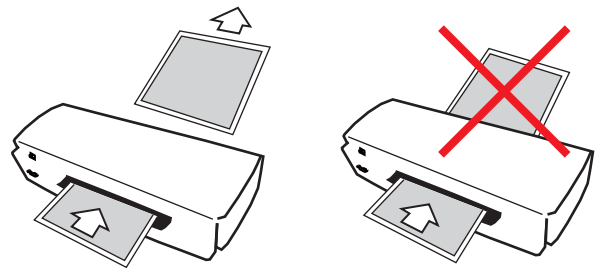
加工後にお好みの形に切って下さい  
(加工前にフィルムを切ると機械内部に巻き込み(詰まり)ます)

- 左右に偏らないよう真直ぐ挿入して下さい

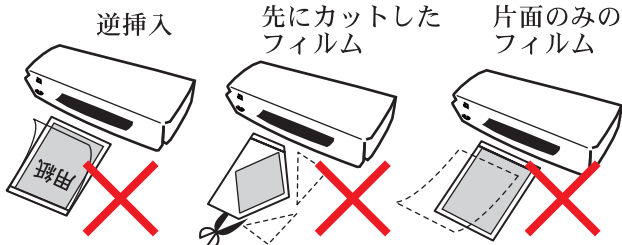
シール部(接合部)を先に入れて下さい



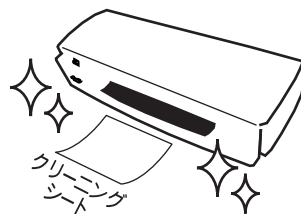
- 連続でパウチするときには排出口のパウチを取ってから入れて下さい



- 次のようなものを入れると機械内部に巻き込み(詰まり)ます



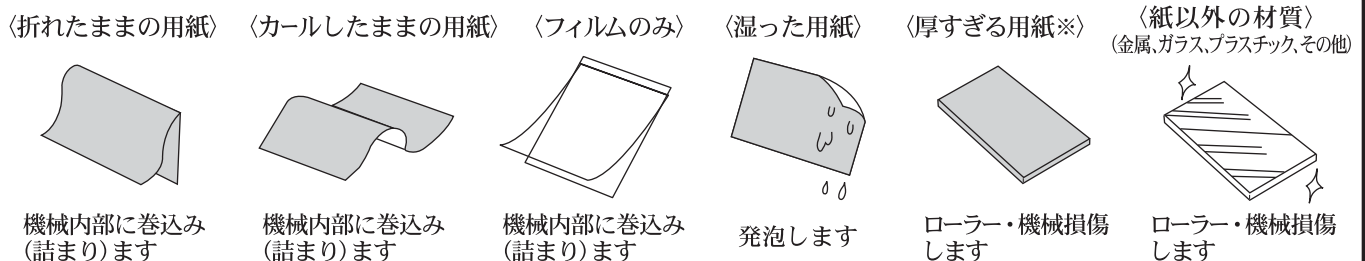
- 使用後はローラーをクリーニングして下さい



付属のクリーニングシートでローラーをお手入れして下さい  
ローラーに汚れがあると、仕上りが汚くなったり、機械内部の巻き込み(詰まり)による故障の原因になります

※クリーニングシートが無い場合は無地の厚紙を使用して下さい

## 次の物は絶対にパウチしないで下さい



※機種により、パウチできる最大厚みは異なります (取扱説明書参照)

- 貴重品・複製不可能なものはパウチしないで下さい
- 万一、機械内部に巻き込み(詰まり)が発生した場合には、すぐに逆転スイッチを使って手前に取り戻して下さい。そのままにすると機械内部から取り出せなくなり、機械も使用不能となる場合があります
- 機械の内部は大変危険です。絶対に分解しないで下さい

[MS<sub>®</sub>パウチ フィルム以外のフィルムは使用しないで下さい]

※この注意書きはいつも機械のそばに置いてください。